

情報コーナー

妖怪屋敷と石の博物館 (道の駅大歩危)

大歩危峡 天然記念物指定 3周年!!
 「大歩危」が平成 26 年 3 月 18 日に国の天然記念物に指定されてから 3 年が経ちました。大歩危は砂質片岩および泥質片岩を主体として構成され、吉野川沿いは砂質片岩が多く露出し、剣山国定公園にも含まれています。大歩危の美しい峡谷を当館のバルコニーから眺めて頂くことができます！新緑の季節に向け美しくなる大歩危峡を見にぜひお越しください。また、当館では足湯や日曜朝市なども開催しておりますので紹介させていただきます。

【足湯】 3月～11月の土日祝日のみ
 時間：10:00～16:00
 ※タオルの販売をしています。貸し出しはございません。
【日曜朝市】 3月～11月の毎月第一日曜日
 時間：9:00～11:30



妖怪屋敷

〒779-5452 三好郡山城町上名 1553-1
 ☎0883-84-1489

大鳴門橋架橋記念館

おもしろミュージアム「エディ」でいろんな体験をしよう!!

～大鳴門橋架橋記念館エディからのお知らせ～

- 春の渦まつり開催中
 期間中、渦まつりのチラシ持参の方にオリジナルグッズをプレゼント!
- うずしお回廊ガイドツアー
 平成 28 年 2 月 27 日(土)～平成 28 年 4 月 24 日(日)の土・日・祝のみ実施
 集合時間 10:00～(記念館 1 F 出口横) 予約必要無し(潮が見える時間に合わせて、行程は変更する場合があります。)
- ラジコン模型船展示会開催中
 徳島ラジコン模型船同好会の協力のもと、鳴門海峡を航海している船を中心に、ラジコン模型船を 15 隻展示しています!

○ラルスのぐるぐるラリー開催中
 ・「隠されたキーワードを集めよう!」
 ・館内に隠れているキーワードを集め、番号順に並べると問題ができます。
 ・問題の答えがわかれば記念品がもらえるよ!
 ※詳しくはホームページをご覧ください。
 〒772-0053 鳴門市鳴門町土佐泊浦字福池
 ☎088-687-1330

徳島県立近代美術館

所蔵作品展 2016- I

拡大展示 巨匠たちの版画—シャガール、ピカソ、ルオー、マチス
 徳島県立近代美術館には、2,800 点近い版画コレクションがあります。戦後美術の大切なジャンルである版画の世界を概観するコレクション作りを目指しているのです。
 今回の展示では、その中から 20 世紀美術を代表する 4 人の作家、シャガール (Marc Chagall 1887 - 1985 年)、ピカソ (Pablo Picasso 1881 - 1973 年)、ルオー (Georges Rouault 1871-1958 年)、マチス (Henri Matisse 1869-1954 年) の版画作品をご紹介します。20 世紀美術を代表する画家として知られる 4 人ですが、同時に優れた版画作品を残した版画家でもあります。版画作品には、油彩画にはない自由でのびのびとした表現や、実験的な表現が見られ、作家の息づかいがより親しく感じられる作品となっています。
 20 世紀美術の巨匠たちの魅力あふれる作品の数々を、どうぞお楽しみください。



アンリ・マティス 版画集<ジャズ> 1. 道化師 1947 年
 ステンシル、紙 42.2 × 65.1cm
 〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園
 ☎088-668-1088

徳島県博物館協議会ニュース No. 51

平成 28 年 4 月 1 日 発行

編集・発行者
 〒770-8070
 徳島市八万町向寺山 徳島県立博物館内
 徳島県博物館協議会事務局
 TEL. 088-668-3636 FAX. 088-668-7197

徳島県博物館協議会

April 2016
 NO. 51
 ニュース

徳島県博物館協議会は、徳島県内の博物館施設が相互協力して博物館活動の振興をはかるため、平成 8 年 2 月 27 日に設立されました。現在は 50 館で組織しています。

各加盟館の情報は、WEB 上では「徳島県博物館マップ」からご覧になれます。

<http://www.museum.tokushima-ec.ed.jp>



研修会 「阿波和紙伝統産業会館」で開催

平成 27 年度の研修会を去る 12 月 8 日、阿波和紙伝統産業会館で行いました。「アートとの取り組み—和紙作りの現場から—」と題した講演の後、紙漉見学をしました。最後には一人一人がハガキ作りを体験しました。11 館 16 名の参加をいただき、深まりのある研修となりました。



情報コーナー

大塚国際美術館

開花宣言! 「名画の花園」

大塚国際美術館では、2016 年 4 月 1 日～9 月 30 日の間、『名画の花園』と題したイベントを行います。西洋名画約 1,000 点が咲き乱れる“名画の花園”で、絵画鑑賞とともに様々な催しをお楽しみください。

開催期間 4 月 1 日(金)～9 月 30 日(金)
 時間 9:30～17:00 (入館は 16:00 まで)
 参加費 無料(要入館料)

○季節の花園

- 4～5 月頃 1 階庭園「チューリップの花壇」
- 5～6 月頃 地下 2 階「藤棚」
- 6～9 月頃 地下 2 階「睡蓮」

〈目次〉

- 「研修会：阿波和紙伝統産業会館」・・・1
- 「情報コーナー」
 - 大塚国際美術館・・・1
 - あわおどり会館・・・1
 - 徳島県立阿波十郎兵衛屋敷・・・2
 - 東福寺美術館・・・2
 - 徳島市立考古資料館・・・2
 - あすたむらんど徳島子ども科学館・・・3
 - 藍住町歴史館・藍の館・・・3
 - 松茂町歴史民俗資料館
 人形浄瑠璃芝居資料館・・・3
 - 上板町立歴史民俗資料館・・・3
 - 妖怪屋敷と石の博物館(道の駅大歩危)・・・4
 - 大鳴門橋架橋記念館・・・4
 - 徳島県立近代美術館・・・4

○もっと知りたい! アートツアー

- 4・5・6 月「花の絵画」
- 7・8・9 月「アメリカンアート」
- 開催日 イベント期間中 毎週土・日曜日
 14:00～(約 40 分)
- 定員 30 名(事前予約可)
- 参加費 無料(要入館料)

○スペシャルメニュー&ミュージアムグッズ

レストランやカフェでは「モネランチ」や「モネのパンケーキ」、ミュージアムショップでは花の絵画にまつわるグッズが登場。

※詳しくは当館ホームページをご覧ください。

<http://www.o-museum.or.jp/>

〒772-0053 鳴門市鳴門町土佐泊浦字福池 65-1

☎088-687-3737

阿波おどり会館

阿波おどりミュージアム

阿波おどりの歴史と魅力を楽しみながら紹介するミニ博物館。衣裳や鳴り物の展示をはじめ、3D 映像で迫力ある阿波おどりが楽しめます。

〒770-0904 徳島市新町橋 2 丁目 20 番地

☎088-611-1611

情報コーナー

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

阿波人形浄瑠璃

○徳島の伝統芸能「阿波人形浄瑠璃芝居 傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」を毎日 11:00 ～と 14:00 ～(約 30 分間)の 2 回上演しています。

○人形浄瑠璃に行こう!! 遊山箱をさげて

日時：4月2日(土)～3日(日) 9:30～17:00

遊山箱にお弁当やお菓子をつめて来館された方へ、特典として入場料 2 割引と屋敷オリジナルポストカードプレゼントのほか、遊山箱での飲食に母屋座敷をお使いいただけます。

○じょうりに行こう vol.1「チェロと人形のタペ」

日時：4月6日(水) 18:00～19:00

演目：人形浄瑠璃 / 寿二人三番叟(とくしま座)

チェロ独奏 / La folia、4eme suite de Bach など 5 曲

○阿波じょうり鑑賞会「絵本太功記 十段目 尼ヶ崎の段」

太夫＝東内つとむ・三味線＝鶴澤友輔

日時：4月9日(土) 13:00～13:40

会場：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷母屋

○浄瑠璃セッション

隔月(偶数月の予定) 1回 15:30～17:00

○人形浄瑠璃とくしま座公演

隔月(奇数月の予定) 第3日曜日 15:30～17:00

○「徳島じょうりクルーズ」平成28年10月まで

(7月30日～31日・8月12日～15日・干潮を除く)

吉野川クルーズ～阿波人形浄瑠璃観賞と昼食(弁当)～藍染め体験

参加費：お一人様 3,000円

お申込み：4日前までにご予約ください。雨天時・大潮干潮時は中止します。

集合場所：徳島市新町川水際公園 周遊船乗り場(9:45)

※平日・土曜日は5名様より運行します。日曜日のみ1名様からでも運行します。

〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦 184

☎088-665-2202

東福寺美術館

館蔵品の消息

日本吹奏楽指導者協会が、原鵬雲の画像を提供依頼。

幕府遣欧使節団に随行した画人原鵬雲の「ラッパ隊手之図」の画像について、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会の研究紀要「日本の吹奏楽黎明期に関する資料～イラストで見る日本国吹奏楽の歴史～」を作成するため、画像提供の依頼がありました。

弥勒菩薩半跏像 スリランカ国際仏教博物館から返還。

平成22年6月からスリランカ国キャンディのスリランカ国際仏教博物館・日本館に出展していた、当寺美術館所蔵松久宗琳作「弥勒菩薩半跏像」が、昨年9月返還されました。

松浦春挙の屏風と、広島晃甫の朧春を展示。

松浦春挙の屏風は、新春の画として、中央にニワトリの雌雄と旭日を大きく書き、ヒヨコ、若松、若竹が描かれています。新しい生命を表現し、多くの砂子をまいた豪華な屏風です。

広島晃甫の朧春は、色鮮やかな美人画を大きく書き、桜の花を散らした、晃甫らしく絹本に金粉を撒いた軸装です。

ともに4月中頃まで展示しています。

〒779-4109 美馬郡つるぎ町貞光字木屋 341

☎0883-62-2207

徳島市立考古資料館

「みて、ふれて、つくって、古代ロマンあふれる館」へどうぞ

○とくしま好古楽倶楽部

とくしま好古楽倶楽部は、昔の人がどんな生活していたのかを自ら体験し、楽しみながら考古学を学んでいきます。5月から2月までの毎月1回、いろいろなテーマのもとにメンバーのみなさんと共に創り上げていきましょう。たくさんのご応募をお待ちしています。

開催日	体験学習の内容
5月8日	ビニール紐で草履づくり
6月12日	石器づくり
7月10日	土器づくり
8月14日	土偶づくり
9月11日	勾玉づくり
10月9日	古代米・ドングリの試食
11月13日	陶けん(土笛)づくり
12月11日	ガラス勾玉づくり
1月15日	低融点合金でつくる矢じりづくり
2月12日	青銅器形チョコレートづくり

◇活動時間 13:00～16:00

◇会場 徳島市立考古資料館研修室

◇募集人員 小学生以上 30人
(小学生は保護者同伴)

◇申込み方法 お申込みは電話申込みで先着順です。詳しくは当館で。



「ビニール紐で草履づくり」の様子

〒779-3127 徳島市国府町西矢野字奥谷 10-1

☎088-637-2526

あすたむらんど徳島子ども科学館

イベントの紹介

●プラネタリウム

○一般番組「星の王子さま」

世界中で愛されている「星の王子さま」がアニメーションで登場です。5月5日(木)まで

○キッズ・アワー「ちびまる子ちゃん星にねがいを」

みんなにもたくさんいいことがありますよーに☆
※スケジュールが変更になる場合がありますので、詳しくはHPまたは電話でお問い合わせください。

●子ども科学館

○GW企画展「くるくる♪キラキラ☆万華鏡ワールド」

様々な万華鏡をのぞいてみよう!

日時 4月29日(金)～5月5日(木) 9:30～17:30
(※5月6日(金)～8日(日)は16:30まで)

場所 子ども科学館展示ロビー

参加費 常設展示の観覧券が必要

あすたむらんど徳島では、春休みやGWなど、たくさんイベントを用意して皆様のお越しをお待ちしております。各イベントの詳細については、催し案内かHPでご確認していただくか、お電話でお問い合わせください。

〒779-0111 板野郡板野町那東字キビガ谷 45-22

☎088-672-7111

藍住町歴史館「藍の館」

阿波藍の文化と歴史

阿波藍の栽培と加工の全プロセスを理解できる紙人形、藍染の伝統的な着物や古布、藍の現代作品、藍の流通関係史料、各種農具類、藍関係の経営資料を展示しています。

昔ながらの本藍染が体験できるコーナーも大変にぎわっています。また、小学生によるボランティアの指導・案内がとても喜ばれています。

〒771-1212 板野郡藍住町徳命字前須西 172

☎088-692-6317

松茂町歴史民俗資料館 人形浄瑠璃芝居資料館

平成28年4月～7月の催し物 ご案内

○特別企画「碧原徳人氏コレクション展～昭和を彩るアイドルたち～」《開催中》

松茂町在住のペンネーム・碧原徳人氏が、長年収集している昭和のアイドルのグッズ・ポスター・レコード・芸能雑誌などを展示し、1980年代のトレンドやブームについて紹介しています。資料館特設コーナーにて展示中です。

会期：4月10日(日)まで

時間：9:00～17:00(最終日は15時まで)

○松茂町文化協会加盟サークル作品展「ひびき展」

陶芸サークル「松ぼっくり」作品展・

「絵画同好会」作品展 《開催中》

会期：5月13日(金)まで

時間：9:00～17:00(最終日は15:00まで)

藍染めサークル「松藍」作品展

会期：5月18日(水)～6月25日(土)

時間：9:00～17:00(最終日は15:00まで)

○阿波人形浄瑠璃ふれあい座 定期公演

毎月第3土曜日 14時から、人浄瑠璃芝居の定期公演を行っています。演目は「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」、観覧無料です。平成28年4月から7月までの予定は次のとおりです。

4月16日、5月21日、6月18日、7月16日

※休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、第3火曜日(祝日の場合は開館)

〒771-0220 板野郡松茂町広島四番越 11-1

☎088-699-5995

上板町立歴史民俗資料館

特別展「上板町の成り立ち展」について

当館では、11月14日(土)から12月4日(金)にかけて、「上板町の成り立ち展」を開催しました。

この展示は、昨年に上板町町制施行60周年を迎えたことから、上板町の地域的特色と文化財、合併の経緯、町内小中学校の変遷をテーマとして、成り立ちを説明しました。

上板町の地域的特色と文化財では、特産である阿波藍製造と阿波和三盆の盛衰を、時系列で主要な出来事を説明しました。特に阿波和三盆では、当町出身の中川虎之助氏を中心とした沖繩県石垣市名蔵地区の開拓事業を詳しく紹介しました。合併の経緯では、1953(昭和28)年の町村合併促進法施行から、1955(昭和30)年の上板町発足までの流れを説明しました。また、町内小中学校の変遷では、1955(昭和30)年の校名変更から現在までの主要な出来事を説明しました。

今回の特別展は、「寺子屋から戦後まで展」を今春に行います。御来館をお待ちしています。



「阿波和三盆の展示物」

〒771-1310 板野郡上板町泉谷字原中筋 8-1

☎088-694-5688